



〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

「働くことを軸とする安心社会」へ 行政施策の具体化もとめる

毎年定例の申入れ、懇談/4月13日、長野労働局会議室 自治体と一体化した「パーソナルサポート事業」への支援要請

4月13日、連合長野は長野労働局に、春季生活闘争の取組みの一環として「労働行政に係わる申入れ」を行った。例年、この時期に労働局の行政方針を受けて充実、改善を図る取組みを行ってきた。今回の申入れは9項目に分け、3月11日に発生した大震災・原子力災害への対応も求めた。

『長時間労働の抑制、ワークライフバランス社会の実現、労災防止・雇用保険の適用拡大、適格退職年金の移行促進、高齢者・障害者の雇用促進、避難労働者と震災休業への支援』も要請 **職安・労基・均等、厚労行政横断する申入れ書**

本川長野労働局長が、近藤会長から「労働行政に係わる申入れ」を受け取り、あいさつを行った。

「巨大震災、原発事故が東日本を襲った。こういう時だから、公正労働条件をなおざりにしてはいけない。長野労働局も被災地への応援派遣を行っている。県内には被災地から避難してきた労働者も多数いる。特に非正規労働者の保護に力を入れなければならないと考えている」と述べた。

同席した総務、基準、職安の各部長、均等室長の紹介を受けて、連合長野側から中山事務局長が要請項目について趣旨説明を行った。



近藤会長から本川局長に要請

県と「長野県雇用施策実施方針」で協力、労災死亡事故増加を憂慮
北部地震による災害救助法適用受け、避難労働者へも取組みを展開
(震災関連4月3日までに284件の労働・雇用相談を受付)

これに対し、項目ごとに長野労働局の担当の部長が回答を行った。

東日本大震災の翌朝の北部地震により長野県も「災害救助法」の適用を受け、結果的に東北からの(被災)避難労働者の保護にも取り組んでいることも報告された。「震災を原因とする」相談案件では、職安関連で133件、総合労働相談で151件を受付けた。

県内の労災死亡事故の増加を憂慮し、防止策を講じている。連合長野の組合書記局を構成員とする「労働保険事務組合」設立へも支援を行うこと等の回答がされた。

口頭で行われたが、要請項目と回答内容を、連合長野HPの「2011春季生活闘争」に掲載している。

大震災からの復興・再生、

“第82回長野県中央



第82回長野県中央メーデーは、5月1日(日) 9時30分より、長野市城山公園「ふれあい広場」において「団結の力で復興支援」「働くものの連帯でゆとり・豊かさ・公正な社会を実現し平和な世界をつくろう」をスローガンに開催しました。

朝のうちはあいにくの小雨交じりの天気も、各構成組織・地域協議会の組合員・家族らの参加者5,200名の熱気で吹き飛ばし、時折薄日が差すまで回復しました。今メーデーは、雇用環境の改善を決意し合うとともに、労働運動の連帯と支えあいの精神によって震災復興・再生に総力を挙げていくことを前面に掲げて実施、被災地支援を行ったボランティア隊による現地状況の報告や義援金カンパとともに、YES・NOアンケート、折鶴コーナー、子供へのお菓子配布なども行われ、スローガン実現に向け“職場や地域で、ともに働き、ともに暮らす多くの仲間の総力を結集していくこと”を誓い合うメーデーとなりました。

冒頭、震災犠牲者への黙祷が行われた後、近藤実行委員長より『メーデーは国際連帯の日でもある。今回の大震災は、私たちがこれまで築



いてきた社会のあり方や価値観と生き方を揺さぶり、大きな時代の転換点になっているともいえる。大切なのは、「どのような社会をつくりあげるか、後世に胸をはって引き継ぐことが出来るか」に、真摯に向き合うことである。今メーデーの二つのスローガンが語るように、みんなの力で“笑顔で安心して暮らせる長野県と日本を築きあげる”こと、“被災地の一日も早い復興・再生”と“世界の恒久平和の実現”に向け、働く者の総力を挙げて

「国交省」「経産省」「環境省」
三省合同事業

住宅版エコポイント 延長決定！

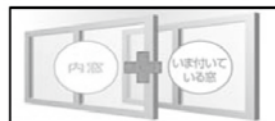
エコリフォームは今がチャンス！

後付樹脂サッシを特別価格で提供

労働組合特別価格

定価の **35%OFF**

※取付費は別途かかります。



2011年12月31日まで
※詳しい内容につきましてはご連絡下さい。



長野県労働者住宅生活協同組合

TEL 026-234-0283

Fax 026-234-0271

F380-0838 長野市南町523番地 5F 521-77

労働者の結集・連帯を訴え

“メーデー”を開催!



いくことを確認しあい、大きなうねりをつくっていきましょう」とあいさつがありました。

その後、来賓挨拶、“つながろうNIPPON”や“働くことを軸とする安心社会の確立”に総力結集を決意し合う「メーデー宣言の採択」、メーデー歌合唱などで連帯を確認しました。さらに今年は、特別企画として「ザ・ニューズペーパーのコント」や、長野技能五輪・アビリンピック2012の公式キャラクター「わざまる君」のPRなどの催しで大いに盛り上がった後、全参加者の“団結ガンバロウ”で式典を終了し、参加者は組合旗やプラカードを掲げ、「震災の復旧・復興に支援の輪をひろげよう」「ワークルールを実現しよう」などを訴えデモ行進をしました。

なお、当日の参加者の皆さんよりお寄せいただいた義援金カンパ309,803円は、構成組織の総意により中止とした抽選会賞品費用50万円や、各地区メーデー実行委員会よりお送りいただいた義援金とあわせ、5月13日に日本赤十字社、5月16日に栄村島田茂樹村長を通じ震災義援金として寄付します。

皆さんの温かなご支援に感謝申し上げます。

(県下13会場義援金総額:2,749,585円)

YES・NOアンケート設問	YES	NO
1年前より生活が苦しくなった	507(昨年604)	139(昨年83)
雇用・年金に将来不安を感じる	603(昨年657)	13(昨年10)
環境に配慮した生活をしている	475(昨年521)	169(昨年109)
救援ボランティアに参加したい	354	232

ZENROSAI NEWS



「生きるための保障」誕生

安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・終身生命共済・個人長期生命共済

全労済長野県本部
026-235-6139

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会



一人ひとりが、
一人ひとりを
支えるかに。

震災の復旧・復興に支援の輪をひろげよう!
県下13会場メーデーに19,000人が結集し
“連帯と決意”をアピール



北信地区メーデー5/1-1248名



メーデー須高地区大会5/1-1300名



上小地区メーデー5/1-1986名



佐久地区統一メーデー5/1-1200名



諏訪地区統一メーデー4/29-1200名



上伊那地区メーデー5/1-1300名



飯伊地区メーデー4/29-1700名



大北地区中央メーデー4/29-100名



松本地区メーデー5/1-2300名



安曇野地区メーデー5/1-308名



塩尻地区統一メーデー4/29-650名



木曾地区メーデー5/1-260名

ATM利用手数料還元サービス

ひと月に
何回使っても、
どこで使っても
〈ろうきん〉カードなら

お引出し
手数料

0
円

実質

※一部利用できない金融機関、コンビニがございます。

『お引出し』はお近くのATMで

- セブン銀行・イオン銀行は、お引出し手数料が無料でご利用いただけます。
※セブン銀行は午後7時から午後11時まではお引出し手数料がかかりますがキャッシュバックの対象になります。
- 都銀・地銀・信金・信組・JAなどMICS加盟の提携金融機関やゆうちょ銀行、さらにコンビニのATM・CDを利用してお引出しされた場合の手数は、翌月25日(非営業日の場合はその翌営業日)にお客さまの普通預金(貯蓄預金)口座に全額キャッシュバックされます。
※長野ろうきんのキャッシュカード(普通預金・貯蓄預金)、ローンカードが対象となります。
※手数料が210円の場合でも、210円のキャッシュバックとなります。
※ご利用後、翌月のご入金日までに口座解約された場合は、キャッシュバックいたしませんのでご了承ください。
※キャッシュバックの詳細はホームページ等でご確認ください。



2011年4月1日現在

詳しくは(ろうきん)各営業店に
お問い合わせください。インターネットでも
(ろうきん)の情報がご覧いただけます。

<http://www.nagano-rokin.co.jp/> 長野ろうきん 検索

ケータイでも
CHECKできます!

